

## 「2007 データ競馬ファイル」

### 著作権

著作権は私、発行者前川正光に属します。

当テキストに書かれている情報や内容を複製、転載することを堅く禁じます。

もし、反する行為が発見された場合はしかるべき法的措置をとらせていただきますので  
ご注意ください。

### 一般公開の禁止

当テキストに含まれる情報を著作権者の許可なく出版・講演活動および  
電子メディアによる配信等により一般公開ならびに転売を禁止いたします。

発行者 前川正光

## 『500万条件での的中率を上げて、競馬で稼ぐ方法』

1日の開催されるレースで、とても多いのが500万条件ですね。

この500万条件だけを的中させるためのデータを分析しました。

これによって、『買いの馬』『消しの馬』がわかってきます。  
参考にしてみてください。

対象レースは、3歳上または4歳上の定量戦のみです。

波乱が少ないと思われる条件の方が傾向が探りやすいし  
そのデータにもとづけば獲りやすくなります。

数値は左から(着別度数) 勝率 連対率 複勝率の順となります。

### 人気データ

1番人気(175-124-74-198)	30.6%	52.4%	64.3%
2番人気(106-96-82-287)	18.6%	35.4%	49.7%
3番人気(96-82-84-309)	16.8%	31.2%	45.6%
4番人気(57-55-65-394)	10.0%	19.6%	31.0%
5番人気(32-54-58-427)	5.6%	15.1%	25.2%
6番人気(26-38-46-462)	4.5%	11.2%	19.2%
7番人気(25-29-36-480)	4.4%	9.5%	15.8%
8番人気(15-30-39-482)	2.7%	8.0%	14.8%
9番人気(8-19-30-494)	1.5%	4.9%	10.3%
10番人気以下(31-44-60-2772)	1.1%	2.6%	4.6%

いつも、私がやっていることは人気でバツサリ切ってしまうことです。

これを見ると 8 番人気が連対率 8%台、9 番人気は 4%台となっています。

このことから、9 番人気以下は全て切ります。

500 万条件は全て 8 頭立てと考えて予想を組み立てましょう。

#### 単勝オッズ

1.0 倍台(58-29-14-22)	47.2%	70.7%	82.1%
2.0 倍台(79-56-41-73)	31.7%	54.2%	70.7%
3.0 倍台(79-73-48-156)	22.2%	42.7%	56.2%
4.0 倍台(71-58-53-195)	18.8%	34.2%	48.3%
5.0~9.9 倍(151-151-155-758)	12.4%	24.9%	37.6%
10.0~14.9 倍(43-66-72-546)	5.9%	15.0%	24.9%
15.0~19.9 倍(23-38-43-481)	3.9%	10.4%	17.8%
20.0~29.9 倍(28-40-52-660)	3.6%	8.7%	15.4%
30.0 倍以上(39-60-96-3413)	1.1%	2.7%	5.4%

単勝オッズでは 30 倍以上は買わないほうが良さそうです。

これで、8 番人気以内でも単勝オッズが 30 倍以上なら消しとなります。

#### 馬齢データ

3 歳(224-201-212-2420)	7.3%	13.9%	20.8%
4 歳(249-259-229-2389)	8.0%	16.3%	23.6%
5 歳(82-74-96-1027)	6.4%	12.2%	19.7%
6 歳(13-34-32-357)	3.0%	10.8%	18.1%
7 歳以上(3-3-5-112)	2.4%	4.9%	8.9%

馬齢では出走頭数が少ないですが7歳以上は消しです。  
4歳>3歳>5歳>6歳の順で考えたほうが良いでしょう。

#### 脚質データ

逃げ(125-68-50-369) 20.4% 31.5% 39.7%  
先行(278-293-228-1222) 13.8% 28.3% 39.5%  
差し(136-144-214-2391) 4.7% 9.7% 17.1%  
追込(16-50-63-2277) 0.7% 2.7% 5.4%

逃げ先行を中心に狙うべきですね。  
500万条件ではレベルが低いせいか、行ったもの勝ちと  
いう傾向にあるようです。

#### 前走着順データ

##### 同級

1着(9-6-6-53) 12.2% 20.3% 28.4%  
2着(94-106-70-293) 16.7% 35.5% 48.0%  
3着(89-76-69-336) 15.6% 28.9% 41.1%  
4着(59-56-55-368) 11.0% 21.4% 31.6%  
5着(42-35-63-413) 7.6% 13.9% 25.3%  
6~9着(104-121-140-1673) 5.1% 11.0% 17.9%  
10着以下(60-89-77-2033) 2.7% 6.6% 10.0%

##### 下級

1着(40-32-30-311) 9.7% 17.4% 24.7%  
2着以下(1-3-4-133) 0.7% 2.8% 5.7%

前走が同級なら 10 着以下は軽視。

下級は勝ち馬のみを狙う。

#### 前走人気別データ

##### 同級

1 番人気(83-57-47-209) 21.0% 35.4% 47.2%  
2 番人気(69-85-55-273) 14.3% 32.0% 43.4%  
3 番人気(64-55-54-304) 13.4% 24.9% 36.3%  
4 番人気(49-45-56-358) 9.6% 18.5% 29.5%  
5 番人気(37-43-40-379) 7.4% 15.7% 23.7%  
6~9 番人気(101-132-127-1654) 5.0% 11.6% 17.9%  
10 番人気以下(55-74-103-2000) 2.5% 5.8% 10.4%

##### 下級

1 番人気(20-14-9-112) 12.9% 21.9% 27.7%  
2 番人気(8-8-11-63) 8.9% 17.8% 30.0%  
3 番人気(4-6-3-46) 6.8% 16.9% 22.0%  
4 番人気(1-3-3-32) 2.6% 10.3% 17.9%  
5 番人気(3-1-2-43) 6.1% 8.2% 12.2%  
6 番人気以下(5-3-6-148) 3.1% 4.9% 8.6%

前走人気では同級で 10 番人気以下、下級で 6 番人気以下は軽視。

##### まとめ

500 万条件に限らずですが、堅実に稼いでいくなれば  
堅いレースを狙って的中率を上げていくほうが良いと私は思っています。

このデータでは、3 歳上/4 歳上の定量戦のみを分析していますので  
このデータを参考にして購入する場合は、この条件を狙って下さい。

人気のデータから前走のデータまでありますので出走各馬でチェックしてみると良いと思います。

まずは、「8番人気以内であること」「単勝30倍未満であること」を大前提として、予想を組み立ててください。

的中率はかなり上がってきます。

そして、資金配分もしていったほうが、堅実に稼げるようになります。

以上

**競馬は騎手買いで稼ぐ!G1 で買える騎手・買えない騎手**

対象データ 2002年2月17日～2007年2月18日 騎乗回数5回以上

G1の予想の参考にどうぞ...

## 騎手別 G1 データ

対象データ 2002年2月17日～2007年2月18日 騎乗回数5回以上

	騎手	1 着	2 着	3 着	着外	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
1	武豊	21	12	9	55	21.6%	34.0%	43.3%	70	74
2	安藤勝己	11	5	8	49	15.1%	21.9%	32.9%	153	107
3	福永祐一	10	6	8	56	12.5%	20.0%	30.0%	112	86
4	池添謙一	7	8	3	48	10.6%	22.7%	27.3%	163	91
5	ペリエ	7	6	5	16	20.6%	38.2%	52.9%	85	93
6	四位洋文	4	8	7	56	5.3%	16.0%	25.3%	51	87
7	後藤浩輝	3	5	1	50	5.1%	13.6%	15.3%	61	76
8	蛭名正義	3	2	5	60	4.3%	7.1%	14.3%	47	39
9	藤田伸二	3	2	4	61	4.3%	7.1%	12.9%	30	48
10	幸英明	3	2	1	38	6.8%	11.4%	13.6%	27	35
11	デムーロ	3	1	3	19	11.5%	15.4%	26.9%	147	86
12	角田晃一	3	0	1	16	15.0%	15.0%	20.0%	345	106
13	デットーリ	3	0	1	3	42.9%	42.9%	57.1%	741	197
14	佐藤哲三	2	3	3	30	5.3%	13.2%	21.1%	45	107
15	吉田豊	2	1	1	39	4.7%	7.0%	9.3%	76	54
16	武幸四郎	2	0	2	39	4.7%	4.7%	9.3%	163	97
17	石橋守	2	0	0	9	18.2%	18.2%	18.2%	166	52
18	横山典弘	1	17	7	47	1.4%	25.0%	34.7%	98	139
19	ルメール	1	5	0	10	6.3%	37.5%	37.5%	106	140
20	柴田善臣	1	2	7	63	1.4%	4.1%	13.7%	12	63
21	岩田康誠	1	2	3	30	2.8%	8.3%	16.7%	125	84
22	勝浦正樹	1	1	1	22	4.0%	8.0%	12.0%	57	169
23	熊沢重文	1	1	0	14	6.3%	12.5%	12.5%	141	85
24	北村宏司	1	0	1	21	4.3%	4.3%	8.7%	16	48
25	バルジュー	1	0	0	6	14.3%	14.3%	14.3%	161	34
26	田中勝春	0	2	4	58	0.0%	3.1%	9.4%	0	47
27	川島信二	0	2	0	9	0.0%	18.2%	18.2%	0	76
28	五十嵐冬樹	0	1	0	10	0.0%	9.1%	9.1%	0	13
29	内田博幸	0	1	0	20	0.0%	4.8%	4.8%	0	15
30	オリヴァー	0	1	0	7	0.0%	12.5%	12.5%	0	40
31	和田竜二	0	1	0	18	0.0%	5.3%	5.3%	0	82



32	吉田稔	0	1	0	9	0.0%	10.0%	10.0%	0	17
33	石崎隆之	0	1	0	9	0.0%	10.0%	10.0%	0	21
34	デザーモ	0	0	6	7	0.0%	0.0%	46.2%	0	180
35	小牧太	0	0	2	37	0.0%	0.0%	5.1%	0	8
36	江田照男	0	0	1	33	0.0%	0.0%	2.9%	0	15
37	渡辺薫彦	0	0	1	15	0.0%	0.0%	6.3%	0	6
38	上村洋行	0	0	1	8	0.0%	0.0%	11.1%	0	40
39	柴山雄一	0	0	1	6	0.0%	0.0%	14.3%	0	71
40	ボス	0	0	1	4	0.0%	0.0%	20.0%	0	94
41	秋山真一	0	0	0	15	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
42	中館英二	0	0	0	15	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
43	赤木高太郎	0	0	0	9	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
44	武士沢友治	0	0	0	5	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
45	木幡初広	0	0	0	10	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
46	小野次郎	0	0	0	11	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
47	松岡正海	0	0	0	8	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
48	小林淳一	0	0	0	8	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
49	ファロン	0	0	0	7	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
50	藤岡佑介	0	0	0	10	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
51	菊沢隆徳	0	0	0	8	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
52	柴原央明	0	0	0	5	0.0%	0.0%	0.0%	0	0
53	二本柳壮	0	0	0	5	0.0%	0.0%	0.0%	0	0

過去5年の騎手別のG1の成績です。

1着は武豊騎手、安藤勝騎手、福永騎手と、やはりリーディング上位の騎手ばかりです。

特に武豊騎手の成績には、あらためてビックリしてしまいますね。

人気になってしまいますので、回収値は高くありませんが、勝率・連対率・複勝率と全てが高い数値となっています。

その中で、2着がとて多い騎手が横山典騎手。勝利は1回だけですが、2着は17回もあります。3着も多く複勝率はかなり高いことがわかります。複回収値は139%と高いので、人気薄でも複勝圏内に持ってくる腕は素晴らしいですね。

また、連対率・複勝率を見してみると外国人騎手が席卷しています。騎乗回数が少ないので率が高くなっているのですが、その少ない騎乗で実績を残しているのも、やはり外国人騎手の乗る馬には十分気を配って予想をしていきたいところです。

着別度数を見て、G1になるとかなり苦戦している騎手も見えてきます。  
ざっと挙げてみると

柴田善(1-2-7-75) 連対率 4.1%

武幸(2-0-2-39) 連対率 4.7%

北村宏(1-0-1-21) 連対率 4.3%

田中勝(0-2-4-58) 連対率 3.1%

江田照(0-0-1-33) 連対率 0%

内田博(0-1-0-20) 連対率 4.8%

渡辺薫(0-0-1-15) 連対率 0%

小牧太(0-0-2-37) 連対率 0%

中舘(0-0-0-15) 連対率 0%

秋山(0-0-0-15) 連対率 0%

小野(0-0-0-11) 連対率 0%

騎乗回数が多いのに、なかなか結果を出せていない騎手が結構います。  
予想するときには参考にしてみてください。

・ 参考

表の色

赤→その項目の1位

青→その項目の2位

黄→その項目の3位

灰→その項目の下位

└勝率...3%以下

└連対率...5%以下

└複勝率...10%以下

└単回値...35%以下

└複回値...35%以下

これをひとつの目安として、買えるのか??買えないのか??

いろいろ考えるのも面白いですね。

さて、次のG1はどうかな??

以上

## 『競馬で月 20 万稼ぐ秘密の方法』 限定無料レポート

私は…

競馬大好き。

重賞は全てやる。

時間があるときは開催されているレースを手当たり次第やる。

好きな馬が出れば感情が入る。

情報は新聞、雑誌、ネット。

わかりもしないパドックを見る。

とりあえず馬券を買う。

結果ハズれる。

恥ずかしながら、1 年前ぐらいの私は競馬で年間収支をプラスには  
したことはありませんでした。

競馬では稼げない…

楽しむものだね。

そう思っていました…

そんなある日、友人と競馬場へ出かけました。

いつものように、競馬新聞を買う。

友人が言いました、

「このレース出てる馬はよく分らないけど、新聞見たら堅いみたいだよ」

私

「じゃあ、上位人気中心でいいのかね？」

そんな会話をしつつ、

私は上位人気中心で BOX で購入。

友人は 1 番人気を軸に 5 点流しで購入。

結果、大荒れ。

10 番人気が突っ込んで万馬券…

まったくカスリもしねえ。

後で、気付いたんですが、ハンデ戦だった。

何だよ！ハンデ戦なのに「堅い」ってか！？新聞のウソツキ！（心の叫び）

じゃ、次。

また、友人が言いました

「今度のレースは伏兵多いって書いてるよ！今度も荒れるかも」

私

「そうだね。こっちの新聞もそう書いてあるわ。手広く買うかなあ」

で、私は買い目 20 点で購入。友人も同じく荒れ予想にしたらしい。

結果、ガチガチ…

3 番人気と 1 番人気で決着。

啞然。

「……………またハズレかよっ」

友人は言いました

「何だよ。堅いってわかってれば、さっきみたく買ったのに」

もう、新聞の情報に流されまくりです。

結局、この日はこてんぱんにやられて帰りました。

まあ、いつもこんな感じでしたけど。

しかし、友人はこのとき、とても良いことを言っていました。

「堅いってわかっていれば…」

そう、これです。この言葉が「競馬で稼げる」ようになった一番最初のきっかけでした。

「そうかレースの傾向がわかれば、的中率はきっと上がるはず」

それにはまず、自分の予想スタイルがどんなレースの傾向に合っているのか探る必要がありました。

幸いにして、私はブログでデータだけの予想をしていましたので、自分のスタイルがどういうものか？どのようなレースと相性が良いのか？すぐにわかってきました。

それは、『堅いレースなら、かなり当たる』ということでした。

何かが見えてきました！

データは過去の好走した馬の傾向を探っていくので、おのずと堅い予想になっていました。

…と言うことは、波乱になりそうなレースは最初から回避していけばいいんだ！と今さら気付いた私でした。



そこから始まり、この方法を考えました。

以下の考えが基本となっています。

- 1、堅くなりやすいレースとはどれか？
- 2、勝負レースのデータでの傾向は？
- 3、出走各馬の状態や力関係がある程度把握するには？

これらがわかると、堅実に稼ぐことが可能になっていきます。

では、1からどうぞ。

#### 1、堅くなりやすいレース

堅くなりやすいレースで考えるならば、まずはハンデ戦はやらない方が良いでしょう。

ハンデ戦は斤量差で実力が劣っている馬でも好走してしまう可能性があります。もちろん、一般的に予想する側にとっても、斤量を考慮しなければならないので難解なレースとなることは目に見えていますね。

「堅いレースを狙って獲る」となれば定量または別定のレースをするべきです。

ここでデータを見てみましょう。

2006年の1年間の1000万下のレースを分析対象としています。

#### 別定・定量

- 1番人気(113-73-55-134) 連対率 49.6%
- 2番人気(78-59-54-184) 連対率 36.5%
- 3番人気(42-66-49-218) 連対率 28.8%
- 4番人気(36-41-34-264) 連対率 20.5%
- 5番人気(32-29-34-280) 連対率 16.3%
- 6番人気(28-29-21-297) 連対率 15.2%
- 7~9番人気(30-46-73-964) 連対率 6.8%
- 10番人気以下(16-32-57-1724) 連対率 2.6%

#### ハンデ戦

- 1番人気(30-13-14-48) 連対率 41.0%
- 2番人気(19-22-12-52) 連対率 39.0%
- 3番人気(14-11-11-69) 連対率 23.8%
- 4番人気(12-14-12-67) 連対率 24.8%
- 5番人気(2-10-12-81) 連対率 11.4%
- 6番人気(6-6-8-85) 連対率 11.4%
- 7~9番人気(15-19-21-258) 連対率 10.9%
- 10番人気以下(7-11-14-532) 連対率 3.2%

明らかに人気薄の好走確率が高くなっていますね。  
まあ、わかりやすいですね。

また、他に波乱になりやすいと考えられるのは、

「馬場が悪い時のレース」

「キャリアが浅い馬が多レース」

「賞金の高い注目されるレース」

このようなレースが波乱になりやすいレースです。

すなわち狙うレースはキャリアがある程度ある馬のレースで、注目はあまりされないレースの別定・定量のレース。さらに馬場は渋っていないことが条件。

なんとなくわかってきましたね。

## 2、その勝負レースのデータでの傾向

堅いレースと言うことは、人気馬同士で決まることが多いということ。

それなら、その勝負レースの人気別データを見れば、どの人気を狙えば良いかわかるよね。

### 人気別データ

- 1 番人気(124-83-61-160) 連対率 48.4%
- 2 番人気(91-70-59-208) 連対率 37.6%
- 3 番人気(56-72-52-248) 連対率 29.9%
- 4 番人気(41-48-38-301) 連対率 20.8%
- 5 番人気(32-36-45-315) 連対率 15.9%
- 6 番人気(32-33-28-335) 連対率 15.2%
- 7 番人気(13-24-34-355) 連対率 8.7%
- 8 番人気(11-19-27-367) 連対率 7.1%
- 9 番人気(11-10-24-377) 連対率 5.0%
- 10 番人気(10-8-12-375) 連対率 4.4%
- 11 番人気(3-7-22-346) 連対率 2.6%
- 12 番人気(3-7-17-319) 連対率 2.9%
- 13 番人気(1-6-7-287) 連対率 2.3%
- 14 番人気(0-2-3-258) 連対率 0.8%
- 15 番人気(0-2-0-224) 連対率 0.9%
- 16 番人気(0-1-1-161) 連対率 0.6%
- 17 番人気(0-0-0-15) 連対率 0%
- 18 番人気(0-0-0-9) 連対率 0%

これで何がわかるか？

6 番人気と 7 番人気には壁があるんです。

6 番人気以内で決まることが多いということです。

では、その 6 番人気以内で決まったレースは、何パーセントぐらいあると思いますか？

実は、約 70%もあるのです。

6 番人気以内の組み合わせを全て買ってあげば、とりあえずは 70%の的中率になります。  
(まあ、そんなことをしても収支はプラスになりませんが…)

簡単に言うと、月 20 万稼ぐ秘密の方法はこれをやります。

すなわち、6 番人気以内で決まるレースを確実に的中させて、利益を出す方法なんです。

6 番人気以内の 6 頭だけを考えれば良い訳なので、なんとなく簡単に出来て当たりそうな感じがするでしょ？

3、出走各馬の状態や力関係のある程度把握するには？

これは、私も含め素人にはわかりませんよね。

余程の情報網のあるプロの人や競馬関係者ぐらいですよ。

でも、素人でもある程度把握することは出来ます。

それにはある時間帯の人気順を見ます。

人気というものは、やはり馬の調子や能力を反映しているものだと思いますので。

ここまでで、この「秘密の方法」の全体像がわかったかな？

この秘密の方法はある時間帯の人気順とデータにもとづき馬柱から買いの馬を選出する方法なんです。

そして、勝負レースで堅く収まるレースは確実に仕留められる方法です。

これをもとに2月の収支はこんな感じになりました。

2月3日	4戦4勝	234%
2月4日	3戦2勝	39%
2月10日	4戦2勝	95%
2月11日	4戦1勝	36%
2月17日	4戦3勝	278%
2月24日	3戦2勝	183%
2月25日	2戦2勝	125%

2月計 24戦15勝 145%

的中率 62.5%

昨年8月から検証しています。

詳しくはこちらで収支がご覧になれます。

↓

<http://keiba.joywork.jp/>

私が発行しているメルマガ「激走！データ競馬メルマガ」では  
毎週の重賞の詳細データおよび無料予想を、

<http://www.mag2.com/m/0000154729.html>

メルマガ「競馬で月 20 万稼ぐ秘密の方法」では  
競馬で稼ぐための役立つ情報をお届けしています。

<http://keiba.joywork.jp/>

以上でございます。

最後までお読みいただき大変ありがとうございました！

発行人 前川正光